



発行 / (公財) 広島市文化財団 文化事業部 事業課
〒730-0812 広島市中区加古町4-17 JMSアステールプラザ内
TEL082-244-0750 FAX082-245-0246
Eメール bunka@cf.city.hiroshima.jp
ホームページ http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/
編集・印刷 / 大村印刷株式会社
表紙イラスト / 田中 聡

to you



田坂真吾さん(たさか・しんご) 山王神楽団団長

1970年生まれ。山王神楽団はじめ、職場のJA広島北部千代田支店や地域の消防団で結成する神楽団団長も務め、神楽での地域貢献にまい進する日々。自身の目標は、奥深い大蛇(オロチ)の演技をさらに磨き上げ、次世代へその心と技を継承すること。北広島町に妻、娘2人と暮らす。

山王神楽団：明治中期、山末神社氏神祭(千代田町(現 北広島町))に神楽を奉納するため、地元の人々により「下本地神楽団」として発足。1950年(昭和25年)山王神楽団に名称変更。ロシア、韓国など海外の親善公演をはじめ県内外での舞台多数。神楽団発作当初から毎年、福田町(東区)、宇品(南区)の神田神社秋の例大祭で神楽を奉納。近年は「山王子ども神楽クラブ」を通じて後進の指導にも力を入れている。
問 / 山王神楽団 TEL.0826-72-5056



山王神楽団「八岐大蛇」(やまたのおろち)

ひとこえ

ヒロシマから

平和を祈り舞う

交響楽×神楽の舞台。

初回から舞台参加している山王神楽団。団長 田坂真吾さんに、今回の舞台への思いを伺いました。

■西洋の音楽と神楽の融合

今回の舞台で披露する“オロチ”(総監督・企画構成・作曲：伴谷晃二)という作品は、広島交響楽団の音楽と北広島町合同神楽団の舞が一体となってお届けする創作神楽です。伝統的な神楽のオロチは人間にとって怖い存在として描かれ、最後に退治されて終わるのですが、この作品ではオロチを地球の自然界になくはない水の象徴として描いています。海の水が蒸発して雲になり、雨として天から降りそそぎ、山から川となって流れ下り再び海に帰る。水は形を変えながら循環し、再生し続けることで自然界のバランスが保たれています。人間は太古の昔から自然と共生し、時に翻弄されてきました。私たちの先祖が代々、抱き続けてきた自然への感謝や畏敬の念をこの作品で表現できたらと思います。また、西洋の楽器を使って奏でる交響楽と、中国山地で育まれた伝統文化の神楽が一緒になるとどんな感動が得られるのか、ぜひ生で観て聞いていただきたいです。音楽ファンには神楽との出会い、神楽ファンには交響楽との出会いとなったらいいとも思います。

創作神楽

平和の舞 一鎮魂と再生ーひろしま神楽とく”オロチ”神楽とオーケストラの協演> ~ヒロシマから平和を祈り舞う~

2009年に初演し、2010年、2017年と改訂してきた創作神楽の作品を新たに構成して広島交響楽団の終身名誉指揮者 秋山和慶の指揮で贈る。作曲はエリザベト音楽大学名誉教授の広島出身の作曲家 伴谷晃二。県内の神楽団による伝統的な神楽や広島の民俗文化に造詣の深いエリザベト音楽大学教授片桐 功をナビゲーターに迎えレクチャーも織り交ぜながら多彩な演目でお届けする。

8月18日(土) ひろしま神楽Ⅰ

- ①【儀式舞】御神儀(悪魔祓い):
大和町連合神楽保存会(三原市)
 - ②【日舞】塵倫:津浪神楽団(安芸太田町)
 - ③【新舞】葛城山:横田神楽団(安芸高田市)
- 料 / 一般 3,000円、学生 2,000円、
小学生 1,000円、
ペア 5,000円(当日は各500円増)

8月19日(日) ひろしま神楽Ⅱ

- ①【儀式舞】お神楽:河津原神楽団(廿日市市)
- ②【日舞】天の岩戸:栗栖神楽団(廿日市市)
- ③【新舞】紅葉狩:高井神楽団(広島市)

創作神楽「オロチ」火と水への賛歌 ー神楽とオーケストラのために

【指揮】秋山和慶
【出演】伴谷晃二 / 北広島町合同神楽団 / 広島交響楽団
料 / 一般 4,000円、学生 3,000円
小学生 1,000円、ペア 7,000円
通し(両日)6,000円(当日は各500円増)



読者プレゼント(P.15)に詳細

所 / JMSアステールプラザ 大ホール 問 / 「平和の舞」実行委員会事務局(ひろしま美術研究所内) TEL.082-506-3060